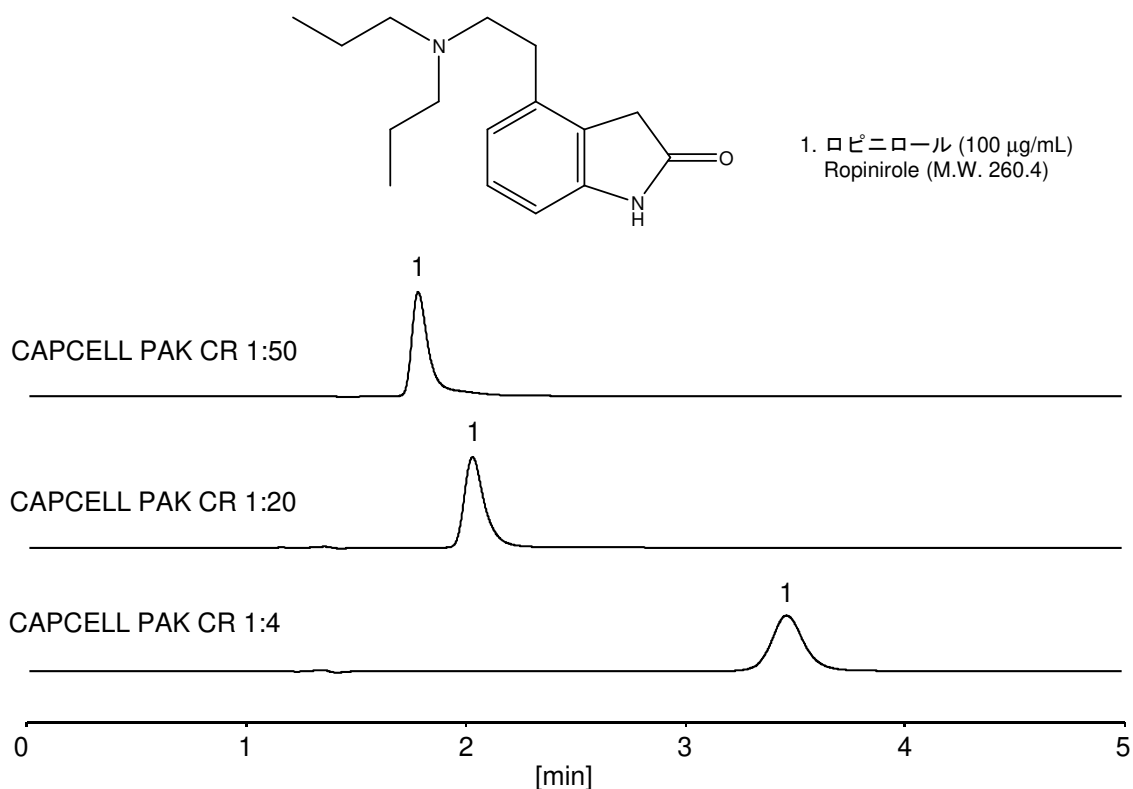


ロピニロールはパーキンソン病患者に処方される、ドーパミン受容体に作用する薬剤の一種です。ここでは、SCX (強カチオン交換) 充填剤と C₁₈ 充填剤を混合したカラム CAPCELL PAK CR S5 (2.0 mm i.d.x 150 mm) を用いたロピニロールの分析例を示します。SCX 充填剤の混合比率が 1:50 から 1:20、1:4 と上昇するのに従って、塩基性化合物であるロピニロールの保持が伸びていくのがわかります。

**【HPLC Conditions】**

Column size	: S5 ; 2.0 mm i.d. x 150 mm
Mobile phase	: 50 mmol/L HCOONH ₄ / CH ₃ CN = 50 / 50
Flow rate	: 200 µL/min
Temperature	: 40 °C
Detection	: UV 254 nm
Inj. vol.	: 2 µL
Sample dissolved in	: H ₂ O

※ 1 µg/mL = 1 ppm